



荒瀬潔社長(右)へ優勝などを報告する部員たち=20日、八戸市

全日本選手権

「絶対に1勝」

本社で八学大女子サッカー部が抱負

八戸学院大女子サッカー部は20日、八戸市のデーリー東北新聞社を訪れ、東北サッカー協会主催の女子サッカーリーグでの優勝と全日本大学女子サッカー選手権大会への4年連続出場を報告した。選手たちは「勢いに乗り、悔いのない結果を残したい」と今後の意気込みを語った。

この日は畑中孝太監督や部員ら5人が来社し、荒瀬

潔社長らと懇談。女子サッカーリーグ優勝について、成田愛主将は「これまで一度も勝てなかった仙台大を下せてうれしい」、妻神和副主将は「4年間頑張って本当に良かった」と喜びを語った。

12月23日から兵庫県などで行われる全日本選手権に向け、野中麻衣は「全国大会で一度も勝ったことがない。絶対に1勝する」と活躍を誓った。

荒瀬社長は「4年生にとって最後の試合。悔いの残らないよう頑張ってください」と激励した。(佐藤雄)